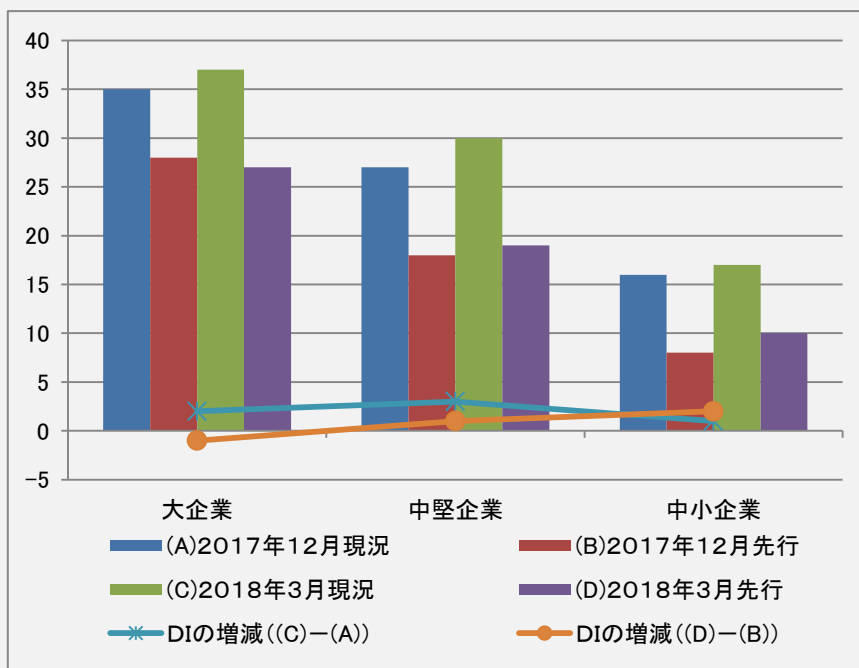


● 日銀短観景況感DI（2018年3月）（不動産業）の動向について

12月に比べ3月の現況判断DIは大企業、中堅企業、中小企業ともわずかに改善。

12月に比べ3月の先行き判断DIは大企業がやや悪化、中堅企業、中小企業はわずかに改善。



- (注) 1. 日本銀行「企業短期経済観測調査」による。
 2. 「先行き」は3か月後の判断を示す。
 3. 全規模・全産業の景況観DIは、12月に比べ3月は、現況判断では16から17へと1%ポイント改善、先行きでは12のまま横ばいであった。ただ現況に対する先行きの判断は12月、3月それぞれ4%ポイント、5%ポイント低下しており、景況感の改善に陰りが見られる。
 4. 3月における大企業の現況判断DI、先行き判断DIが30を超える好調な産業は高い順に以下の通り。

製造業		非製造業	
現況	先行き	現況	先行き
生産用機械 52	生産用機械 51	対事業所サービス 44	対事業所サービス 35
石油・石炭製品 44	はん用機械 43	建設 43	通信 33
はん用機械 44		不動産 37	
		通信 33	